

# 有害プランクトン情報(八代海)

調査日 調査機関  
 令和3年(2021年)6月29日 熊本県水産研究センター  
 検鏡方法:濃縮検鏡

## 【状況】

シャットネラ属が依然として八代海の広範囲で分布しているようです。  
 コクロディニウム ポリクリコイデスも低密度ですが、八代海の広範囲で確認されています。  
 今後の天候や水質環境次第で増加する恐れがありますので、注意する必要があります。

定点番号	調査定点	調査機関	採水方法	シャットネラ属	コクロディニウム ポリクリコイデス	備考
1	戸馳島沖	熊水セ	柱状	0.003	0	
2	大築島北	熊水セ	柱状	0.017	0	
3	姫戸沖	熊水セ	柱状	0.055	0.004	※通常検鏡5mで1
4	田浦沖	熊水セ	柱状	0.089	0.012	
5	津奈木沖	熊水セ	柱状	0.072	0.008	※通常検鏡10mで1.7
6	水俣沖	熊水セ	柱状	0.105	0	
7	芦北地先	熊水セ	柱状	0.033	0	※通常検鏡10mで0.7
8	津奈木地先	熊水セ	柱状	0.029	0	※通常検鏡10mで3
9	御所浦島南	熊水セ	柱状	0.036	0	※通常検鏡10mで1.5
10	牧島・眉島南	熊水セ	柱状	0.050	0.008	※通常検鏡5m、10mで2
11	大多尾沖	熊水セ	柱状	0.031	0.008	
12	宮野河内湾口沖	熊水セ	柱状	0.054	0	
13	楠浦湾0m	熊水セ	層別	0.031	0.008	
	楠浦湾5m	熊水セ	層別	0.600	0	※通常検鏡5mで2
A	姫戸ブイ0m	熊水セ	層別	0.008	0.026	
	姫戸ブイ5m	熊水セ	層別	0.106	0	
C	大多尾ブイ跡	熊水セ	柱状	0.024	0.008	※通常検鏡0mで0.7

## 【備考】

※本調査は熊本県水産研究センター、鹿児島県水産技術開発センター、東町漁業協同組合による共同調査です。  
 ※数字は検査結果を濃縮倍数で割り戻し、海水1mL当たりの細胞数に換算した値です。

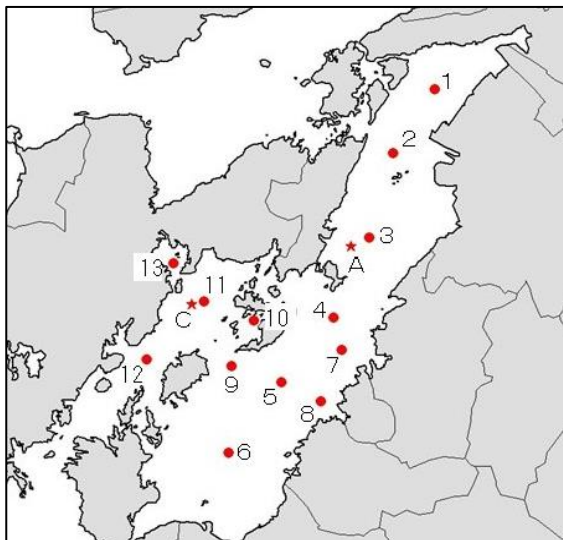


図 調査定点

種類	注意報	警報
シャットネラ属	5以上	10以上
コクロディニウム ポリクリコイデス	100以上	500以上